



LIXIL 取替用ドアクローザ専用スペーサー 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方、荷扱いされる方へお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

▲注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- ドアクローザの落下・故障のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・枠にドアクローザを取り付ける前に必ずスペーサーを取り付けてください。
 - ・各種取付けねじは、 $2.0\text{N} \cdot \text{m}$ { $20\text{kgf} \cdot \text{cm}$ }以上のトルクで必ず締め付けてください。
 - ・各種取付けねじは、付属のねじを所定箇所に使用してください。
 - ・固着剤付きのねじは、2度締めしたり、水に触れたものは使用しないでください。
- ドアクローザ各速度調整ねじは、左へ1回転以上回転させないでください。ねじをゆるめすぎるとドアが急激に閉まり、思わぬけがをするおそれがあります。

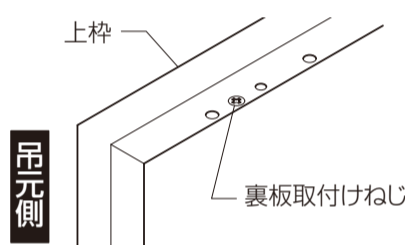
■使用部品・ねじ一覧表

①	㊦	㊧	㊨
スペーサー	皿小ねじM5×20(固着剤付き)	皿小ねじM5×25(固着剤付き)	皿小ねじM5×12(固着剤付き)
1個	3本	2本	2本

■取付け順序

1 ドアクローザの取外し

- 取替用ドアクローザの取付説明書にしたがって、今お使いのドアクローザとブラケットを取り外してください。取外し後ねじ穴が3つとなりますがねじ穴加工は不要です。そのままスペーサーの取付け作業を行ってください。
- ※ブラケット取外し後に枠に残る裏板取付けねじは取外さないでください。ドアクローザが取付かなくなることがあります。



2 スペーサーの取付け

- 上枠のねじ穴加工位置に合わせてスペーサーを取り付けます。

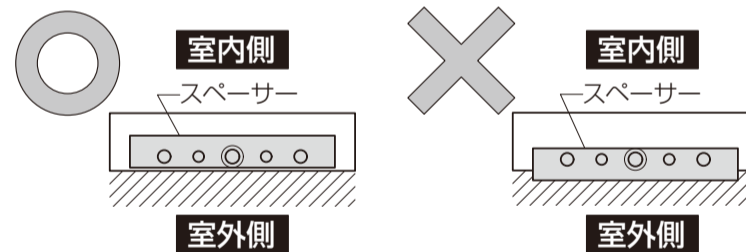
▲注意

- スペーサー取付けねじは必ず締め付けてください。スペーサー取付けねじの締め付けがゆるいと、本体がぐらつき落下・故障するおそれがあります。

お願い

- ※スペーサーが枠からはみ出さないように取り付けてください。はみ出す場合は穴が室外側に寄る向きで取り付けてください。戸当たりと干渉することがあります。

真下から見た図



上枠

※図中の記号は、部品・ねじの種類を表します。

■スペーサー取付けねじ

固着剤

㊦皿小ねじM5×20(固着剤付き)

吊元側

①スペーサー

㊦皿小ねじ(固着剤付き)

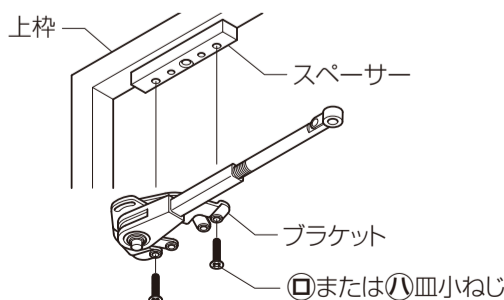
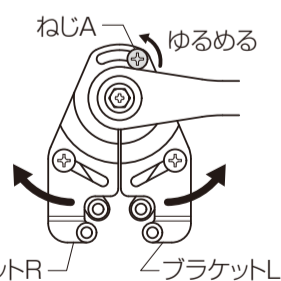
3 ブラケットおよび補助アームの取付け

▲注意

- 枠へのブラケットおよび補助アームの取付けにはドアクローザ同梱のねじを使わずに、本部品セット同梱のねじ㊦～㊨を使用してください。ねじのかかりが弱くドアクローザが落下するおそれがあります。

① 枠へのブラケットの取付け

ブラケットLRが自由に動く程度までねじAをゆるめてください。
 ブラケットLRをねじ㊦で上枠に取り付けてください。締め切ってもねじ頭が飛び出す場合はねじ㊦を使用してください。
 ねじAをしっかりと締め付けてください。

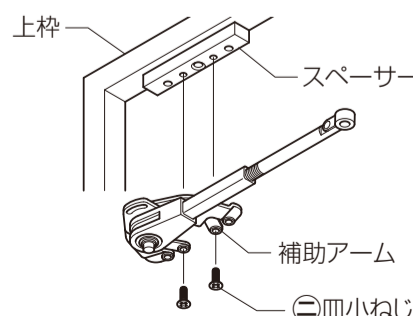
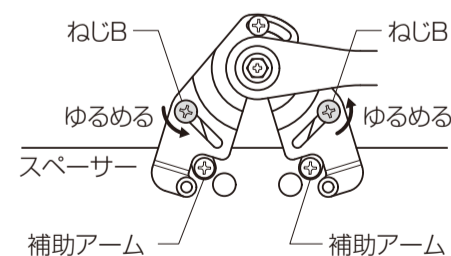


■ブラケット取付けねじ

- 固着剤
- ㊦皿小ねじM5×20(固着剤付き)
- ㊧皿小ねじM5×25(固着剤付き)

② 枠への補助アームの取付け

補助アームが自由に動く程度までねじBをゆるめてください。
 補助アームを補助アーム取付けねじで上枠に取り付けてください。
 ねじBをしっかりと締め付けてください。



■補助アーム取付けねじ

- 固着剤
- ㊨皿小ねじM5×12(固着剤付き)

4 本体の取付け作業

取替用ドアクローザの取付説明書に従って、ブラケット取付け以降の取付け作業を進めてください。